

双方向同期型

2023年度（低学年2年生）

手紙の書き方  
体験授業

て がみ の 書 か た  
手紙の書き方

指導書



© JAPAN POST Co., Ltd.  
※ぼすくまは日本郵便のキャラクターです



1. 対象学年

低学年（2年生）

2. 配当時間

1～3時間

※学習指導要領では低学年の「B 書くこと」への配当を年間100単位時間程度としています。

テキストの授業時数は各クラスでねらいに応じて配当してください。

3. ねらい

①「あて名」や文面の正しい書き方を知る。

② 本物のはがきに書き、投函の体験をする。

時間 (分)	発問・指示	留意点	画面
開始前	今日は、この「手紙の書き方」テキストを使って学習します。 テキスト、はがき、筆記用具を出しましょう。	Google Meet や Zoom で生徒がミーティングに参加していることを確認する。 教師がテキストの表紙、はがき、筆箱を見せる。	
2	「手紙の書き方」テキストを先生に見せてください。 はがきを見せてください。 筆記用具を見せてください。 表紙の下のところ、学年、組、名前を書きましょう。	テキスト、はがき、筆記用具を持たせ、画面で確認する。 教師がどの部分か示す。	
3	2 ページ、3 ページを開きます。切手の1「思いをこめて送りましょう。」 1年を通していろいろなお便りを出すことができます。 春、夏、秋、冬のお便りがありますね。 右上のQRコードを読み込むととってもたくさんのお便りを見ることができます。あなたはどんなお便りを書いてみたいですか。	QRコードのリンクを事前に開いておき、見せてもよい。	
5	4 ページ切手の2「だれに何を つたえますか」 だれに伝えるか、□に書きましょう。おじいちゃんやおばあちゃん、友だち この絵の中から選んでもいいですよ。	2〜3人指名して確認する。 ミュートになっていないかを確認する。	
7	何を伝えますか。ヒントの①〜⑦まで読みましょう。 伝えたいことを四角に書きましょう。 一枚のはがきには、つたえたいことを一つだけ詳しく書きます。 書けた人、先生に見せてください。	教師がどの部分か示す。 画面で確認する。	
8	5 ページ 切手の3「ゆうびん番号をしらべよう」 郵便番号の説明に線を引きましょう。 線が引けた人、先生に見せてください。	教師がどの部分か示す。 画面で確認する。	
10	自分の郵便番号を書きましょう。 分からない人は、おうちの人に調べてもらって、忘れずに書きましょう。	教師がどの部分か示す。 画面で確認する。	
12	はがきには、切手が印刷されているものと、自分で切手を貼るものがあります。 黄色い字を読みましょう。	教師がどの部分か示す。 ミュートになっていないかを確認する。 指名して読ませてもよい。	
14	10 ページ切手の6「はがきのあて名をかこう」 先生が①〜⑥まで読みます。先生が読んでいる番号を指でおさえましょう。 ①相手の郵便番号 ②相手の名前 ③相手の住所 ④自分の住所 ⑤自分の名前 ⑥自分の郵便番号	5 ページから飛んでいるので、正しく開けているか確認する。 教師がどの部分か示す。	

時間 (分)	発問・指示	留意点	画面
17	うすい字を丁寧になぞりましょう。 書けた人、先生に見せてください。	画面で確認する。	
18	11 ページ おうちの人が書いてくれたあて名を指さします。	教師がどの部分か示す。	
19	相手の郵便番号を書きましょう。 書けた人、先生に見せてください。	画面に見せるなどさせ、教師が確認する。	
21	相手の名前を書きます。真ん中に大きい字で書きます。 名前の下には「さま」をつけます。 同じ家に住む 2 人に送る時は、あて名はならべて書きます。 書けた人、先生に見せてください。	画面に見せるなどさせ、教師が確認する。	
23	相手の住所を書きます。 さっきの名前より小さめの字で書きます。 書けた人、先生に見せてください。	画面に見せるなどさせ、教師が確認する。	
25	自分の住所を書きます。 小さめの字で書きます。 書けた人、先生に見せてください。	画面に見せるなどさせ、教師が確認する。	
26	自分の名前を書きます。 書けた人、先生に見せてください。	画面に見せるなどさせ、教師が確認する。	
27	自分の郵便番号を書きます。 書けた人、先生に見せてください。	画面に見せるなどさせ、教師が確認する。	
28	今、テキストで練習したことを、本物のはがきに書きます。 あて名書きテンプレートを使うと、書く順番や位置が正しく書けます。 あて名書きテンプレートを使って、 自分と相手の郵便番号、住所、名前を書きましょう。 書けた人、先生に見せてください。	はがきとテンプレートを出しているか画面で確認する。 はがきをテンプレートに実際にはめて示す。  画面で確認する。	

時間 (分)	発問・指示	留意点	画面
33	12 ページ 切手 7 「はがきの文しょうを書こう」 うすい字をていねいにぞりましょう。 なぞれた人は、先生に見せてください。 なぞれた人は絵に色をぬりましょう。	教師がどの部分か示す。  画面で確認する。 早くできた子とゆっくりな子の時間調整をする。	
35	13 ページを開きます。開いた人は先生に見せてください。 つたえたいひとの名前を書きましょう。 下の絵を参考にしてください。 書けた人、先生に見せてください。	画面で確認する。	
37	ここには、伝えたいことを書きましょう。 伝えたかったことはなんでしたか。 4 ページに書いたことを書き写していいですよ。 では書きましょう。 書けた人、先生に見せてください。	2～3名を指名。 教師がどの部分か示す。  画面で確認する。	
39	ここには、日にちと名前を書きます。 書けた人、先生に見せてください。 左のQRコードから季節の絵を色々見ることができます。 参考にしましょう。	画面で確認する。	
40	あいているところに絵をかいてもいいですね。  QRコードから季節の絵を色々見ることができます。 参考にしましょう。	QRコードのリンクを事前に開いておき、見せてもよい。	
42	いよいよ、本物のはがきに書いてみましょう。	画面で確認する。	
45	14 ページ、切手の 8 からは、夏のおたよりの書き方や、郵便についてのお話がかかれてるので読んでみましょう。  あて名と文章が書けたら、出来上がりです。 お便りを近くのポストに入れましょう。 QRコードから、お便りが届くまでを見ることができます。 伝えたいことが届くといいですね。	児童が、最後まで学習できたか、画面上で確認する。	